

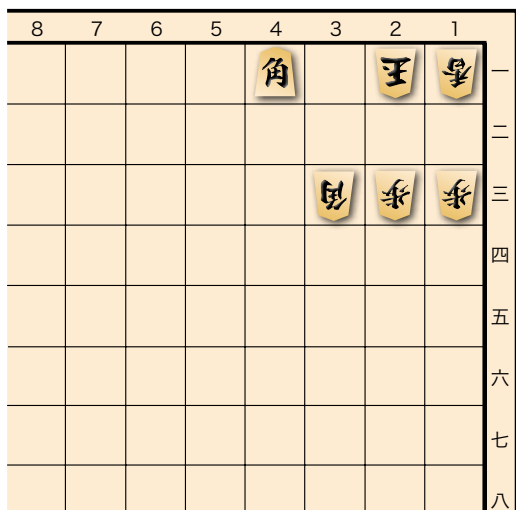
# 次の一手

## 答え合わせ

〈第8局〉

### 詰将棋 問題 7手詰 (10分で3~4級)

**ヒント** 持駒の金は捨て駒



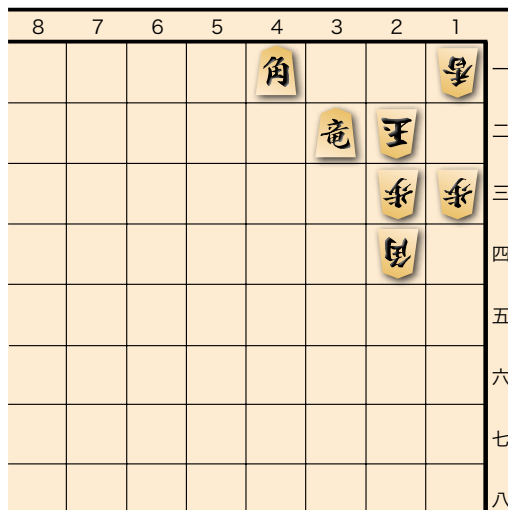
持駒 飛金桂

〈監修〉中田功七段

### 詰将棋 答え

▲3 一飛 △1 二玉 ▲2 四桂 △同角  
 ▲2 二金 △同玉 ▲3 二飛成までの7手詰め  
 3手目▲2 四桂が鮮烈! △同歩ならば▲2 三金の1手詰めなので△同角の一手。そこで▲2 三金が収束の捨て駒となる。

### 詰め上がり図



### 中田 功 (なかた・いさお)

1967年7月27日生まれ。福岡市出身。

第5回中学生名人戦優勝。80年、師匠(故)大山康晴 15世名人門下として奨励会六級、83年初段、86年4月四段、90年3月五段、98年8月六段、2005年10月七段、11年現役勤続25年表彰。

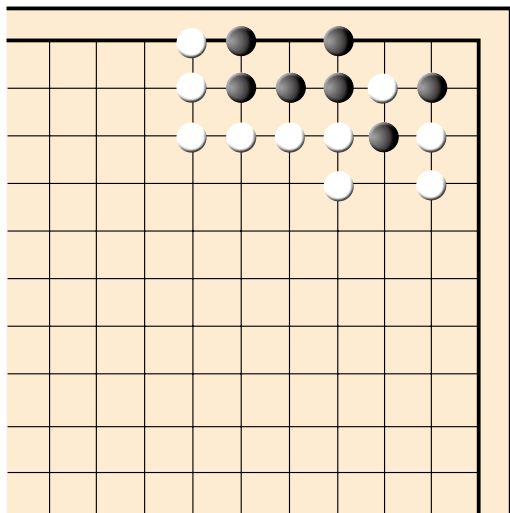
弟子に佐藤天彦名人。

人生の指針となる言葉「一期一会」。



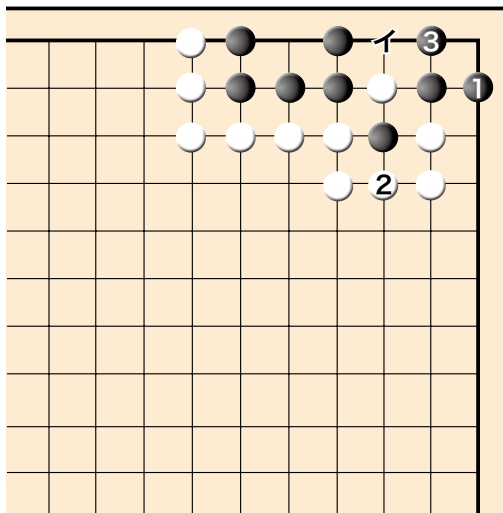
詰碁 問題 黒先白死 (5分で3級)

ヒント 右上隅で一眼を作りましょう



〈監修〉村岡美香四段

詰碁 答え



黒1が唯一の眼を作る手で、白2の取りに対し黒3に気付けば完璧です。白はイに入れないので全体がつながっています。なお、黒3の手に代えて黒イと打つと白3に打たれてコウになってしまいます。

村岡 美香 (むらおか・みか)

1963年9月19日生まれ。鹿児島県出水市出身。

鹿児島で小学一年生から父に手ほどきを受ける。六年生で大阪に引っ越し、関西棋院の院生を経験。モットーはバランス良く形良く打つ。

人生の指針となる言葉「石が流れるように打つ」

